

【施設効果事例】串浜35地区_急傾斜地崩壊防止施設 (千葉県勝浦市)

くしはま

かつうら

位置図



○令和4年5月12日から13日にかけての大雨によりがけ崩れが発生したが、千葉県による急傾斜地崩壊防止施設が整備されており崩壊土砂を捕捉。周辺人家等への被害を未然に防止した。

発生日 : 令和4年5月13日

降雨状況 : 連続雨量 82mm (5月12日18時~13日22時)

時間最大雨量 81mm (5月13日7時~8時)

かつうら くしはま

発生箇所 : 千葉県勝浦市 串浜

捕捉量 : 約3m³

がけ崩れ発生状況

全景



崩壊範囲

急傾斜地崩壊防止施設 (落石防護柵及び擁壁)

近景



土砂捕捉状況

崩壊土砂を捕捉！！



※人家集落 (写真手前側) に被害無し

擁壁の上部に設置された「落石防護柵」が崩落土砂を捕捉。家屋被害を防止した。